



進路説明会を終えて

先週の金曜日に進路説明会が行われました。そして、今週からは進路面談が始まります。入試に向けて勉強することはもちろん、卒業後の進路についても決める時期になってきます。そのため、不安や悩みを抱えている人も多いことと思います。そんな時、1人で悩むのではなく、友達、親、教師など皆さんを助けてくれる人はたくさんいますので、ぜひ気軽に相談してください。



【体育祭の振り返り】

先週行われた3年生にとって最後である体育祭の振り返りを行いました。別紙に振り返りを載せておきますのでぜひご覧ください。

【来週の予定】

日付	曜	内 容 ・ 連 絡	給食
2日	月	生徒会朝礼 進路面談始(3)	○
3日	火	文化の日	×
4日	水		○
5日	木	脊柱側弯検診 13:30-	○
6日	金		○
7日	土	授業日 東京都教育の日	×

		1	2	3	4	5	6	7
1組	2日(月)	学活	理科(山田)	英語	国語	英語	保体	
	3日(火)	文化の日						
	4日(水)	社会	英語	理科(鳥飼)	数学	総合		
	5日(木)	数学	国語	社会	保体	理科(鳥飼)	英語	
	6日(金)	数学	家庭	美術	社会	保体	英語	
	7日(土)	社会	技術	数学	理科(鳥飼)			
2組	2日(月)	学活	社会	理科(山田)	英語	保体	数学	
	3日(火)	文化の日						
	4日(水)	英語	社会	数学	国語	総合		
	5日(木)	英語	音楽	保体	英語	理科(山田)	理科(鳥飼)	
	6日(金)	家庭	美術	理科(鳥飼)	保体	数学	社会	
	7日(土)	技術	社会	国語	数学			
3組	2日(月)	学活	理科(鳥飼)	英語	社会	英語	保体	
	3日(火)	文化の日						
	4日(水)	理科(鳥飼)	英語	国語	数学	総合		
	5日(木)	数学	社会	理科(山田)	保体	国語	英語	
	6日(金)	数学	技術	社会	美術	保体	英語	
	7日(土)	理科(鳥飼)	国語	数学	総合			

【体育祭の感想】

僕は10月19日の体育祭で放送と応援を行いました。その理由は、腰を痛めてしまったからです。腰を痛めるまでは1500M走に出ようと思っていました。それは、1年生のときも2年生のときも1500M走に出場していたからです。1年生のときは、頑張って走ったものの17位という最下位の結果でとても悔しかったのを覚えています。その時、来年は絶対に走りたくないと思ってしまいました。しかし、1年生から2年生になり自分のタイムが少し良くなってくるとモチベーションが上がり、体育祭でも走りたいと思いました。そして2年生の体育祭では10位でした。走り終えた時は達成感を感じることができました。その時に何よりも嬉しかったことは、1年生のときより順位が7つも上がったことです。この達成感をまた味わいたいと思い来年はもっと順位を上げてやろうと思っていました。しかし、3年生の体育祭1か月前に腰の痛みが強くなり、病院に行ったら腰椎分離症ということがわかりとても悲しかったです。そして、今年の体育祭は1500M走どころか学年全員リレーにも出場できず終わってしまいました。でも、僕はクラスの一員として体育祭に参加できたと思います。体育祭本番では、放送席に座り、放送の手伝いやミキサーという音楽を鳴らす仕事をしました。放送席で見て一番すごいと思ったのは、3年生の全員リレーでした。特に、バトンパスの上手さについては他の学年には真似ができないことだと思いました。トップスピードでしっかりバトンを受け取るみんなの姿はとてもカッコ良かったです。中学校最後の体育祭に出られなかったのは悲しいですが、違う視点で体育祭を見ることができたと思いました。

3年1組

今年の体育祭は、コロナ禍で不安な思いしかありませんでした。特に中学校生活最後ということもあったので、どんなかたちでもやりたいと思っていました。有難いことに、3年目の実行委員をやらせてもらったので、これまでの2年を通して得たことをしっかり生かせるように頑張りました。今年の実行委員では「皆が楽しめる」を重視していたため、クラス全員に少しでも楽しんでもらうにはどうしたらよいのだろうと考える日々でした。リレーの走順は速い人を存分に生かし、苦手な人でも前向きな気持ちで走れるように考え、100M走では、希望の走順を聞くなどして、皆の意見を取り入れていくことを意識しました。

当日、私が心に残ったことは、学年競技です。練習から納得するような結果ではなかったリレーと綱引きが、良い結果で終わることができて、とても感動しました。リレーは一度も走順を変えないことにこだわっていたため、多くの人から「変えなくて良かったね。」という言葉もらい、とても嬉しかったです。

今年の体育祭を通して、土台を作ることは実行委員で、それを作り上げていくことはクラスの皆であることに気づきました。

最後に3年1組の皆、塚原先生へ。

こんな実行委員に付いて来てくれてありがとうございました。頼りない部分もたくさんあったと思うけど、皆の勝ちたいという思いや、皆の頑張っている姿を見て、実行委員2人は助けられました。少しでも楽しんでもらっていたらとても嬉しいです。このクラスで戦うことができて良かったです。最高の思い出をありがとうございました。

3年1組

コロナ禍の中、10月19日に中学校生活最後の体育祭を行いました。

去年と同様、僕は2回目の体育祭実行委員をやりました。3年2組は運動が得意、好きな人が少なく、しかもコロナウイルス感染症防止のため、体育祭は午前で終わり、種目も半分はなくなり、僕はこの中でどう楽しませるかということをはじめに考えました。去年とは違い朝練も放課後練もなく、体育の授業、学年練習2時間、これしか練習時間がありませんでした。全員リレーでは1組、3組より20秒も遅く、このままだとダメだからと走順を変えたり、バトンパスの練習を増やしたりして、少しでもタイムが伸びてほしいと思い、一生懸命練習しました。学年練習、全体練習で全員リレーを行い、やはり走力というのは個人差があり、2組は3位でした。それでも僕は諦めませんでした。走順を少し変え本番を迎えました。

綱引きでは、AとBに別れ、「まっちょ」というかけ声に合わせて、みんなで汚くなりながらも力いっぱい綱を引きました。

体育祭当日、「2組行くぞ!」のかけ声でスイッチを切り替え、本気で体育祭に臨みました。個人種目の100M走、僕は全体練習で1度負けていたので少し心配でした。でも、当日はベストコンディションで、足痛みも少なく、1位を取ることができました。綱引きでは、AもBも全敗してしまい、すごく悔しかったです。最後の種目、全員リレー。その前にみんなで円陣を組みました。その瞬間は、すごく楽しかったし、嬉しくてテンションが上がってきました。全員リレーが始まり、3組が途中でバトンを落とし、1組対2組で戦っていました。みんな不安そうな顔をしているように感じたので、「大丈夫だから」と声をかけ、みんなに自信をつけさせました。3組は速い人がたくさんいてすぐ追いついてきました。2組は2回バトンパスをミスし、結果は3位でした。今までにないくらい悔しく感じました。競技が終わった後、雨が降り、準備してきた整理体操を行わず、さらに閉会式も次の日にやりました。体育祭の優勝クラスは3組で、3年間で僕は、1回も優勝したことがないのですごく悔しかったです。

体育祭までに3年2組で練習した時間、松永先生が一言言わせてくれたこと、言った言葉、前日準備、円陣、集合写真、居残り、どれも僕にとって幸せな時間でした。体育祭はクラスがまとまる。こんな状況の中、たくさんの青春をありがとうございました。僕にとって最高でした。

3年2組

10月19日、中学校生活最後の体育祭が行われました。今回の体育祭は新型コロナウイルス感染症予防の影響で、規模が縮小され、例年と同じ競技が出来なかったり、朝練や放課後練などの練習時間がなくなったり、不運な状況の中で行う体育祭でした。このような状況の中で最高学年として、どれだけ盛り上げることができるか不安な気持ちもありつつ、一方で、楽しみな気持ちもありました。本来なら、ムカデ競争だった学年種目も綱引きに変わりました。綱引きは予行練習では引き分けという結果になり、本番ではどうなるのか分かりませんでした。全員リレーでは3位と、もっともっと練習が必要だと感じました。そして、その日から体育の授業では、バトンパスを中心に全員リレーの練習に励みました。上手くいけたと思って、タイムはなかなか速くならず、体力も足も日に日に疲弊していきました。それでも皆で協力して練習を頑張りました。

そんな中迎えた当日、天気は曇りで朝から肌寒い日となりました。1、2年生の綱引きが終わり、いよいよ私たちの番になりました。「マッチョ」のかけ声で綱を引きましたが、残念ながらすべて負けてしまいました。最後のプログラム3年全員リレーになりました。私たちのクラスは入場の前に、気合を入れるために全員で声出しをしました。競技が始まり、序盤は1位をキープしていましたが、後半抜かされてしまい、惜しくも負けてしまいました。

結果は良くありませんでしたが、ここまで一緒に練習してきた2組の皆と、一緒に戦えたのは一生の思い出です。また、体育祭の最後に最高の仲間達と最高の笑顔で写真を撮れたので良かったです。そして、走順を何度も何度も変えてしまってもついてきてくれた皆に感謝しています。

3年2組

中学校生活最後の体育祭は、実行委員長という立場で行いました。

まず体育祭の感想としては、とても楽しかったです。特に全員リレーは本当に楽しかったです。なぜかという、1つ目は、練習のとき接戦で本番はどうなるか分からなかったからです。特に、1組とはとても接戦で最後までワクワクしました。2つ目は、本番の巻き返しです。バトンミスがあり、半周差以上も開いてしまいましたが、皆諦めず走った結果、逆転できたのが気持ちよかったし、涙は出なかったけど感動しました。

次に、実行委員長の感想としては、とても大変でした。初めてで何も分からない中で、大役を請け負ったため不安しかありませんでした。周りからどう思われているのか分からなかったですが、実行委員長として、ふさわしいのかとほぼ毎日思っていました。でも、なってしまったからには仕事を果たすしかないと思い、とても頑張りました。その中で、1番頑張ったのは開会宣言です。最初は一般的な宣言にしようと思っていました。しかし、松永先生からもっと面白い方が良いと言われ、家で考えたのですが、自分には表現力がなく、夜中遅くまでずっと考えていました。そして、試行錯誤の上とても良い文章ができました。松永先生には、感謝しかありません。

最後に実行委員としては、リレーの順番を決めるのが大変でした。最後の体育祭なのでとても緊張しました。さらに、負けたらどうしようと思っていました。でも、色々な人達が協力してくれたので気持ちが楽になりました。体育祭実行委員をやったことで仲間の大切さ分かり、少しずつですが色々な人と話せるようになったので、やってよかったと思いました。

結論としては、今回の体育祭はとても楽しかったし、色々なことを学べて自信につながったのでとても良かったと思います。

3年3組

3年生になって初めての行事が体育祭でした。しかも、私は体育祭実行委員として臨みました。しかし、今回はコロナ禍ということもあり午前中だけでした。でも、私は3年間で一番楽しい体育祭でした。

私は、今回初めて体育祭実行委員をやりました。運動が得意ではなく、私で大丈夫かなと思っていました。全員リレーを決めるとき、どういう戦略で行けばいいのか全く分かりませんでした。でも、もう一人の実行委員が色々な戦略を考えてくれてとても安心しました。また、クラスをまとめるのは大変で、皆を集めるときは大声で呼んでも、言うことをきいてもらえなかったりして大変でした。

次に、体育祭練習中についてです。私は運動が得意じゃないので、足を引っ張らないように沢山練習しました。リレーのバトンパスでは、走り出すタイミングをつかむことや、足が速い人と遅い人でどのようにテイクオーバーゾーンを使っていくかなどを考えました。個人種目のボール投げは、なかなか遠くに投げられず、思うように行きませんでした。綱引きでは、チームが決まらず2回やる人も決められず、結局私が2回やるのが決まり、気合を入れて練習しました。今回は、朝練も放課後練もなく、体育の時間しか練習できませんでした。さらに、雨が降り、まともに練習できない日もあったが、皆1回1回大切に練習してくれて、私はとても嬉しかったです。

最後に体育祭当日についてです。生徒入場のとき、男子実行委員のかけ声で3組が声を出したとき「これなら大丈夫だ」と思いました。そして、体育祭がスタートしました。綱引きでは、A、Bチームの両方に出場したので腕がとても痛かったです。結果は2位でしたがとても楽しかったです。そして、今回の花形である3年生全員リレーが始まりました。私たちは、リレーのバトンパスに力を入れてきたのでとても楽しみにしていました。バトンのミスがあったものの2位になれて嬉しかったです。

今回の体育祭は、3年が部活を引退してから期間が空いたため、足を痛めている人が沢山いて、私はとても心配していました。でも、体育祭が終わって教室に帰るとき、みんな笑顔で足の痛みなどが無いように見えたので涙が出ました。今回は大変なことが多かったけど、思い出に残る楽しい体育祭でした。

3年3組